

東日本ユニオン

2017夏季手当NEWS

J R東日本労働組合
発責 本部企画部

2017年5月19日 No.3

2017年度 夏季手当の取り組み 力を合わせて闘おう

「2017年度夏季手当の取り組み」をすべてのJ R労働者が力を合わせて闘い、職場で奮闘する働く者の要求を勝ちとるべく、本部は5月18日付にてJ R東労組中央本部と国労中央本部、国労東日本本部に対して共同行動の要請を行いました。

1. 2017年度夏季手当の取り組みにおける各機関開催の集会等への相互参加
2. 本部交渉団に対する相互支援、激励行動、情勢学習等
3. 各機関における共同の情報発行等

業績は好調だ！

4月28日に発表した「2016年度期末決算」によれば、当社の業績は単体、連結決算ともに増収増益となり、単体決算では営業収益と運輸収入は5期連続の増収、期末決算としては過去最高を記録しています。

また、5月9日に発表した「鉄道営業収入状況（4月期／速報）」によれば、定期券購入やインバウンド需要に支えられ、4月としては3.9%増の対前年比103.9%と好調に推移しています。さらに「ゴールデンウィーク期間のご利用状況」においても、対前年比108%と、安全・安定輸送のもとで前年を大きく上回っています。

これまでも、私たち東日本ユニオンは年末手当の取り組みや春闘など賃金に関することをはじめ、扶養認定に関する制度改定にむけた取り組みなど、全社員に共通する諸課題に対して「所属する労働組合の枠を越え、職場で働く者たちの力を一つにして闘おう」と広く呼びかけてきました。



働く者全員に共通する課題においては、労働組合がバラバラに闘うのではなく、働く者の力を合わせて、その力を職場から経営側に示すことが重要だと考えます。

みんなの力を合わせて、要求満額を勝ちとろうではありませんか！